# KOUNAN SMILE

vol.61

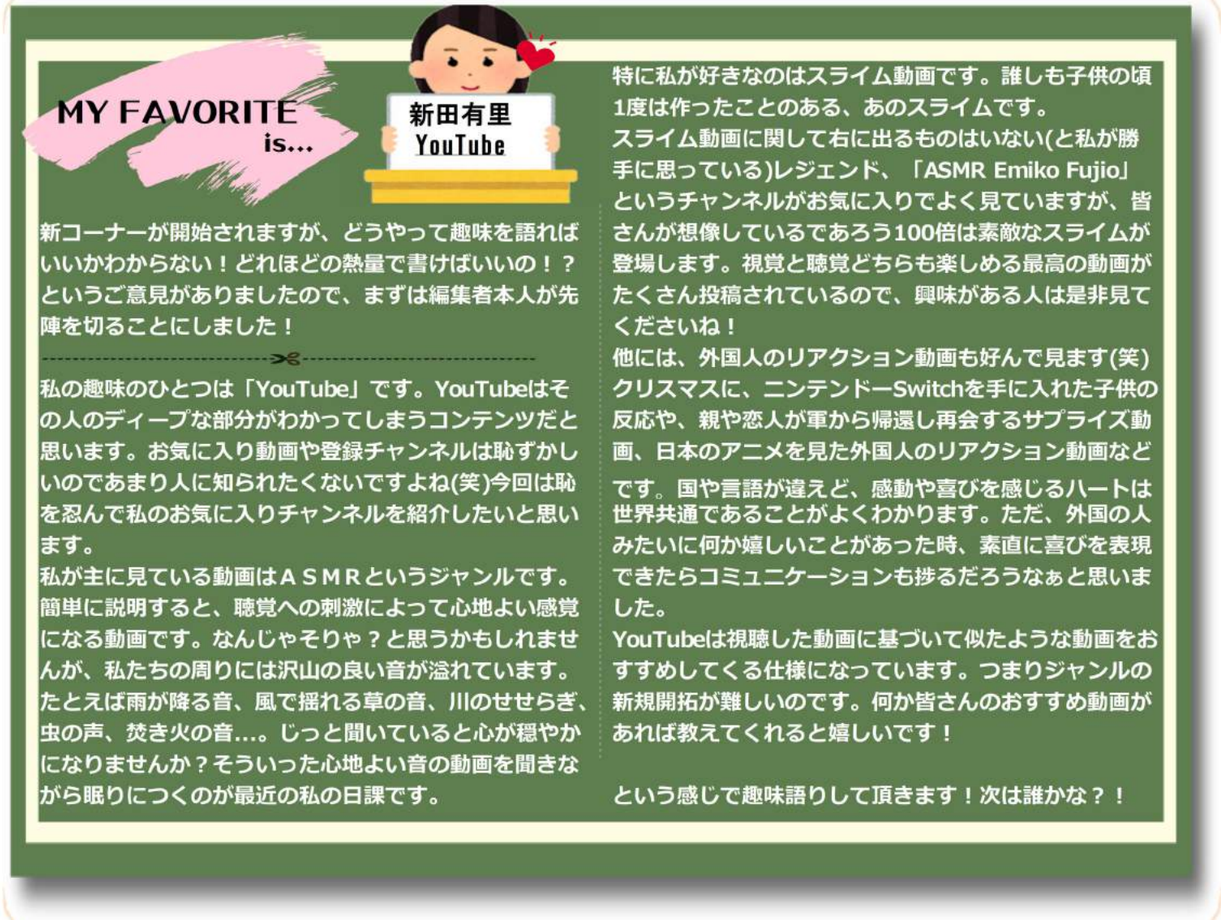
2021.10

～江南ラミネートを取り巻くすべての人たちに笑顔を～

10月1日 入社
南翔悟さん

## 2022年度 内定式

10月1日、橋本さん、椿井さんを迎えての内定式。入社前の不安をできるだけ取り除ければと「懇親ランチ会」や「女子会」などの時間も設けました。同期となる2人もすごく打ち解けることができたようで嬉しい限りです。私たちができる精一杯のおもてなしをさせていただき、とてもいい内定式にできたのではないかと思います^^v




新コーナーが開始されますが、どうやって趣味を語ればいいかわからない！どれほどの熱量で書けばいいの！？というご意見がありましたので、まずは編集者本人が先陣を切ることにしました！

私の趣味のひとつは「YouTube」です。YouTubeはその人のディープな部分がわかってしまうコンテンツだと思います。お気に入り動画や登録チャンネルは恥ずかしいのであまり人に知られたくないですよね(笑)今回は恥を忍んで私のお気に入りチャンネルを紹介したいと思います。

私が主に見ている動画はＡＳＭＲというジャンルです。簡単に説明すると、聴覚への刺激によって心地よい感覚になる動画です。なんじゃそりゃ？と思うかもしれませんが、私たちの周りには沢山の良い音が溢れています。たとえば雨が降る音、風で揺れる草の音、川のせせらぎ、虫の声、焚き火の音…。じっと聞いていると心が穏やかになりませんか？そういった心地よい音の動画を聞きながら眠りにつくのが最近の私の日課です。

特に私が好きなのはスライム動画です。誰しも子供の頃1度は作ったことのある、あのスライムです。

スライム動画に関して右に出るものはいない(と私が勝手に思っている)レジェンド、「ASMR Emiko Fujio」というチャンネルがお気に入りでよく見ていますが、皆さんが想像しているであろう100倍は素敵なスライムが登場します。視覚と聴覚どちらも楽しめる最高の動画がたくさん投稿されているので、興味がある人は是非見てくださいね！

他には、外国人のリアクション動画も好んで見ます(笑)クリスマスに、ニンテンドーSwitchを手に入れた子供の反応や、親や恋人が軍から帰還し再会するサプライズ動画、日本のアニメを見た外国人のリアクション動画などです。国や言語が違えど、感動や喜びを感じるハートは世界共通であることがよくわかります。ただ、外国の人みたいに何か嬉しいことがあった時、素直に喜びを表現できたらコミュニケーションも捗るだろうなぁと思いました。

YouTubeは視聴した動画に基づいて似たような動画をおすすめしてくる仕様になっています。つまりジャンルの新規開拓が難しいのです。何か皆さんのおすすめ動画があれば教えてくれると嬉しいです！

という感じで趣味語りして頂きます！次は誰かな？！

## 9月4日 第10回社内木鶏全国大会

致知出版社主催の社内木鶏全国大会。いつもは大阪や東京で開催され、江南ラミネートも社長が社員を連れて、例年参加しておりましたが、今年はオンライン開催。出場する5社のみなさんの熱い想い、そして藤尾社長の『出逢いの人間学』の講演。オンライン上ではありましたが、ビシビシと伝わってきました。社長がどんな想いで木鶏会を始めたのかを一人ひとりが感じ、より良い会社にしていくために自分には何ができるのかを考え、行動につなげていくきっかけになるといいですね。

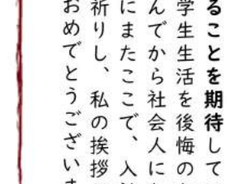
## 健康経営優良法人の認定をめざして！

企業全体で従業員の**健康づくりに取り組む**ことを宣言し【宣言の証】をいただきました。健康管理を経営的視点から考え、実践し、企業の成長をめざす【健康経営】に取り組んでいきます！

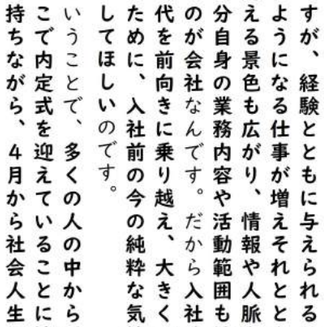
◆先日募集した【えひめウォーキング大作戦】もその取り組みの１つです。

## 中秋の名月といえば・・・

毎年、社長のお母様から社員全員に月見団子のプレゼント！今年もいただきました～♪




## 9月8日 品質管理研修




パナソニックで品質管理の業務に従事していた方を講師とし、品質管理について、その必要性や考え方の説明や、必要な手法についての実習の研修をしました。コロナ禍でオンラインの研修に変更となりましたが、6時間、みんな熱心に受講していました。今年からスタートした品質管理体制。これからの活動に役立つ研修になりました！

## HAPPY BIRTH DAY 10月

| | |
|---|---|
| 早川 弘紀 | ９日 |
| 藤田 明 | ２１日 |
| 南 翔悟 | ２１日 |
| 石川 清子 | ２２日 |

## 「カッツ社長がゆく」の巻

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

10月1日内定式を行いました。その時におはなしした内容を皆さんに共有しておきます。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

内定おめでとうございます。お二人ともコロナ禍での就職活動は大変だったと思います。そんな中で、**数ある企業の中から江南ラミネートを選び、ここで働くことを決めてくれたお二人を、心から歓迎**いたします。

本年の採用活動を振り返ってみますと、**四国中央市という地方の工業のまちの中小企業である江南ラミネート**にしては非常に多くの、そしてとても優秀な学生のみなさんが会社見学に来て、さらに江南ラミネートを第一志望としてくれておりました。正直なところを申し上げると、**内定を出して入社していただきたい学生がたくさん**おりました。その数10名以上です。ただ企業規模から一度に多くの新入社員を受け入れるわけにもいきません。そんな多くの学生の中から**お二人を選ばせていただいた理由を申し上げると、それはずばり、「江南ラミネートで働きたい！」という強い想いが伝わってきたからです。**それは経営者としてとても嬉しいものでした。ぜひ、今の気持ちを生涯忘れることのないように胸に強く刻んでおいていただきたいと思います。

と申しますのも、実際に働き始めますと、**日々の忙しさに振り回されたり、理想と現実のギャップに悩んだりすることに必ず直面する**からです。私自身もそうでした。私はマーケティングをやりたいと思い就活を頑張りマーケティングが強いと言われる会社に就職できました。新入社員の3年間の仕事というのは、マーケティングではなく、営業の仕事をしていました。後部座席に自社製品や販促物のボードを積んだ社名入りの白色のバンに乗り込み、毎日スーパーやドラッグストア、ホームセンターなどを訪問し続けました。製品を置いてもらうためには、お店の担当者と商談しないといけませんが、お店の人はとても忙しくメーカーの新入社員と会話する時間なんてとってくれません。そんな中で商談してもらうには、お店の担当者の仕事を1時間以上手伝いってもらう**「さあ一緒に休憩しようかっ」**と言ってもらえて初めて商談ができるのでした。新人の頃の私はメーカーの仕事でもなく、マーケティングの仕事でもなく、やっていたことは店舗の品出しをするアルバイトやパートさんと同じ仕事でした。そんな日々が続くと「俺、東京まで来てなにやってんだろ」という気持ちが芽生え**心が折れそうになりますが、将来はマーケティングで仕事をするんだという初心を思い出して、前向きに下積み時代を乗り越える**ことができました。

入社してからの数年は、与えられる仕事、出来る仕事は限られています。また見える景色も会社のごく一部分だけですし、接する情報もごくごく一部です。新人の頃はそれがわからず、**自分の全てが会社の全てだと思いがちですが、経験とともに与えられる仕事や出来るようになる仕事が増えそれとともに自然と見える景色も広がり、情報や人脈も広がり、自分自身の業務内容や活動範囲も拡大していくのが会社**なんです。だから**入社後の下積み時代を前向きに乗り越え、大きく飛躍していくために、入社前の今の純粋な気持ちを大切にしてほしい**のです。

ということで、**多くの人の中から選ばれ、今ここで内定式を迎えていることに誇りと自信を持ちながら、4月から社会人生活を迎え将来活躍してくれることを期待**しています。それでは、残りの学生生活を後悔のないように思いっきり楽しんでから社会人になってください。来年無事にまたここで、入社式を迎えられることをお祈りし、私の挨拶といたします。本日は誠におめでとうございました。